

瀬戸内ネット山口県議会議員選挙（岩国・和木選挙区）公開質問書回答2019（3月26日現在）

名前 (敬称略)	回答の有無	1、昨年3月、米空母艦載機部隊の移駐が完了し、岩国基地は極東最大の米軍基地になってしまいました。岩国基地の問題をどのようにお考えか、お聞かせ下さい。	1-2、その理由	2、米軍機の爆音被害や墜落などの事故、それに米兵・軍属による犯罪や事件・事故といった岩国基地の問題に具体的にどのように取り組むのか、お聞かせ下さい。	2-2、その理由	3、日米地位協定の問題について、お考えをお聞かせください。	3-2、その理由	4、質問3でbかcと回答された方にお訊きします。日米地位協定のどこが問題だとお考えでしょうか（複数回答可）。	4-2、その理由
井原寿加子	あり	c. 周辺住民の負担軽減のために基地縮小を求めて行く。	空母艦載機の移駐により騒音被害が大幅に増加しているため、周辺住民の生活の安全安心を守るためには基地機能の縮小をする必要があるから。	c. その他	国と米軍に対して具体的な対策を求める。「言うべきことは言う」というこれまでの取り組みでは、何の効果もない。実際の騒音被害の軽減、事件・事故の防止のためには、米軍による情報公開と具体的な対策が確実に実施される必要があるから。	c. 抜本の見直しが必要	これまでの経緯を見れば、運用の改善だけでは限界があることは明らか。基地被害の効果的な防止のためには、米軍にも日本の法律が当たり前に運用されるなど対等な協定になるよう抜本の見直しが必要であるから。	c. 米兵・軍属が犯罪や事件・事故を起こした場合の裁判権の問題。 f. その他	基地の自由使用が認められていないこと。基地の自由使用や日本側の裁判権が事実上放棄されていることが、基地被害の防止が進まない根本的な原因になっているから。
松田一志	あり	d. 周辺住民の安心・安全のために基地撤去を求めて行く。	在日米軍に、「日本を守る」任務はなく、その基地も米軍の「侵略力」の拠点として存在するものです。基地ある限り、爆音、事故、犯罪等の不安・危険はなくなりません。安保条約を廃棄して基地のない平和な岩国・日本をめざしつつ、当面米軍の横暴勝手な運用を厳しく規制することを求めていきます。	a. 国や米軍に対して言うべきは言う。	日本国民は、平和の下で個人として尊重されて生きる権利があります。その権利を侵すものにたいしては、国であれ、米軍であれ毅然として物申すのが政治の責任と考えます。	c. 抜本の見直しが必要	日本における米軍の特権的地位を保障した地位協定の改定は待たないです。全国知事会も要求しているように、ドイツやイタリア並みに国内法を守らせるようにすべきです。	a. 日本国憲法に反していること。 b. 米側に基地の原状回復義務がないこと。 c. 米兵・軍属が犯罪や事件・事故を起こした場合の裁判権の問題。 d. 駐留経費（思いやり予算）の問題。 e. 日米合同委員会の問題。 f. その他。	（質問2、3に記入した以外のことで）何かといえば「予算がない、財政難」というくせに、米軍のためには惜しげもなくお金を使う。地位協定上も負担義務のない思いやり予算は直ちに廃止すべきです。なんでもアメリカいいなりの日米合同委員会は廃止すべきです。
橋本尚理	なし								
畑原勇太	なし								
前野弘明	なし								
槇本利光	なし								
山手康弘	なし								